

青年研修「中央アジア/コーカサス混成／アグリビジネス/アグリツーリズム」



対象国：アルメニア、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン
受入人数：14名
受入期間：2019年6月10日～2019年6月28日

農村地域における人口が全体の約4～5割占めている今回の参加国では、その潜在能力をを活かした農業形態の多様化や、市場のニーズを捉えた付加価値化、農村観光など、農業を軸とした産業活性化が強く求められています。

本研修は長年にわたり農業分野を基盤に地域の活力を向上させる取組みを展開している十勝の経験を学ぶことで、視野を広げ、各国の安定的な発展に活かすことを目的に実施されました。

帰国後は農業がより身近で、魅力あるものとして親しまれるように、本研修での学びや各々の立場を活かした新たな方法での農業発信が期待されます。



芽室町の坂東農場さんにて、農場ピクニックを体験しました。



中盤に研修内容の振り返りや新たな発見について意見交換をしました。



十勝管外の地域の事例として、鶴居村のハートンツリーさんにて地産地消振興のためのチーズ作り体験に参加しました。



6次産業化の事例として、本別町の前田農産食品さんを訪れました。